

コアラ通信

2024年6月発行 じきょうほいくえん
TEL: 67-0291 HP:jikyo.ed.jp

6月号



急に暑くなってしまったね。朝晩の温度差もあり、少し体調を崩す子もでてきました。また、まだ暑さになれないこの時期、熱中症やあせなどにも気をつけたいですね。

1歩1歩ゆっくりお散歩する1歳児さん、お兄ちゃんお姉ちゃんたちは虫見つけに走り回ったり、草やお花を見つけたりと、思い思いに外あそびを楽しんでいます。

お子さんの自線になってみると、お花が咲いていたり、ちょうどちよが飛んできたり、小さな段差を気をつけて歩いたりと、お散歩も冒険がいっぱいです。

サロンでは、父の日のプレゼント作りや、コロナ前はよく行っていたおやつの試食会を久しぶりに再開します♪気軽に遊びにきてくださいね。

6月の子育てサロン「コアラの親子」の予定

場所：じきょうほいくえん 1Fすみれのお部屋・園庭

時間：10時～11時00分



6月13日(木) 10:00～

お父さんいつもありがとうございます。
週末は父の日です。お父さんに
プレゼントを作りましょう。

*材料の準備がありますので、
予約をお願いします。

0575-67-0291



6月生まれのお誕生会& 手作りおやつの試食会

6月25日(火) 10:00～

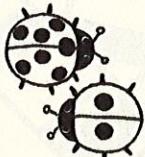
6月生まれのお友達のお祝いをしましょ
う。管理栄養士まゆこ先生の手作りおやつ
を食べながら、おしゃべりしませんか？

*おやつの準備がありますので、予約を
お願いします。

*6月生まれのお子さんは、予約時に
お知らせください。



あ、てんとうむしさんだ！！



かわいい虫の代表「てんとうむし」さん。
保育園の桜の木のはっぱにも、たくさんいて、みんなの人気者です。
アブラムシを食べるので、ア布拉ムシのいる木や草の近くにいますよ。
探して観察してみてね♪

★あれれ？ ねちゃったのかな？

さわると死んだまねをするよ。そっとしておくとまた歩きます。

★てんとうむしの成長

幼虫、さなぎは面白い形をしています。赤ちゃんてんとうむしも探してみてね。



★とんだ～！！

高い方へ高い方へ登り、いきどまりになると飛びたつ性質があります。
手に乗せて指を立てて待つと、登っていって飛び立つよ！！



★てんとうむしは赤い？ 黒い？

あたたかい地方は黒地に赤の模様、さむい地方は赤地に黒の模様と、

気候で模様が変わるものですって。

ちなみに、保育園のてんとうむしは、黒地に赤の模様です。



園庭開放

平日10～16時 お天気のよい日は園庭を開放しています。お子さんに必要なものを持って遊びにきてください。



一時保育

歯医者へ行きたいな、など一時預かり致します。詳しくはHPもしくはお電話でお問

い合わせください。要予約です。

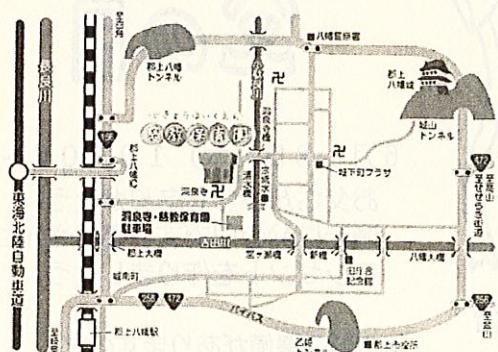


育児相談

子育ての悩み、お子さんの様子で気になることなど、ご相談ください。



ほいくえんの地図



八幡町尾崎町 67-0291



ホームページもみてね！ www.jikyo.ed.jp

サロンの予定やお知らせを掲載しています。

ブログ“じきょうほいくえん”もあるのでみてくださいね。「じきょうほいくえん」で検索！

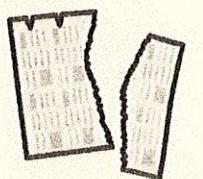
しんぶんしであそぼう！

「やぶる」「ちぎる」ことは、紙あそびのスタート。
小さい子でも簡単にやぶける新聞紙で、思いきり遊んでみましょう。
手先をつかうことは、脳へのいい刺激にもなります。
やぶったり、丸めたり、折ったり・・・
大人も一緒に楽しんでくださいね。



①やぶく

大人があらかじめ少し切れ目を入れておくと、
小さいお友達でも簡単に破けます。
遊んでいるうちに、偶然やぶれた！というのも
子どもにとっては楽しいものです～。

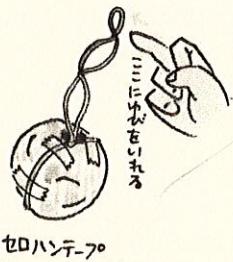


小さくやぶった新聞紙を、麺やごはんにみたてておままごと、なんて光景もよくみられますよ。

②丸める

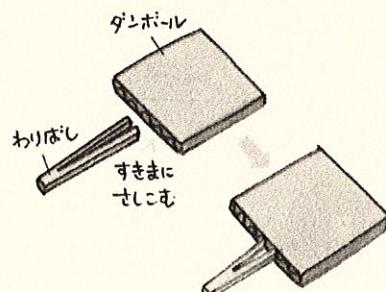
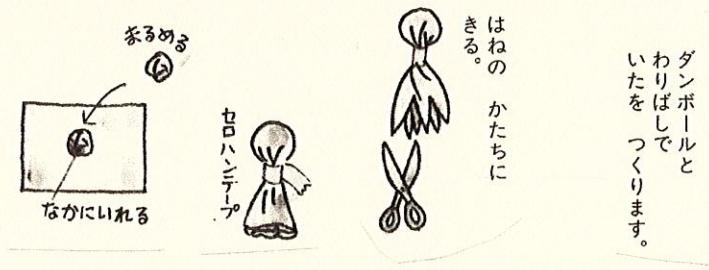
ボール 「新聞紙を丸めてセロテープでとめる」

ヨーヨー 「丸めた新聞紙に、つないだ輪ゴムをセロテープで貼る」



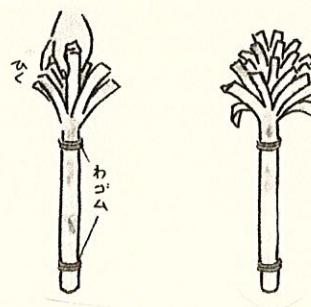
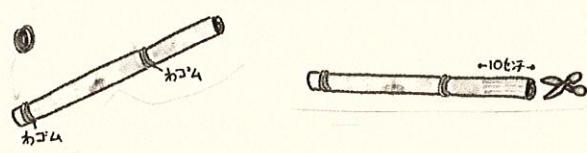
はねつき

「丸めた新聞紙を、新聞紙でくるんではねの形に切る」



③作る

ほうきを作って、こども一緒に、掃除！！



ぼうしや服、スカートを作っても楽しいですね。

男の子は「剣」や、「変身ベリート」、

女の子は、「魔法のステッキ」や「ティアラ」で盛り上がります（笑）



こどもの病気

ほつしん 発疹が出た！

似たような発疹でも、皮膚病によるものから感染症によるものまで原因はさまざまです。

感染症が疑われる場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。

また、予防接種で防げる感染症もあるので忘れずに受けましょう。

